Lesson10 おうちではじめるDIY

「おうちではじめるDIY」では、毎回作品づくりと一緒にDIYの基礎知識を紹介していきます。第10回の作品は、小物類を整理するのにぴったりな「ふた付き木箱」です。ふた付きで、重ねて使えるのでとても便利！基礎知識は、「ボードカンナ」について教わります。

◇ふた付き木箱◇

材　料

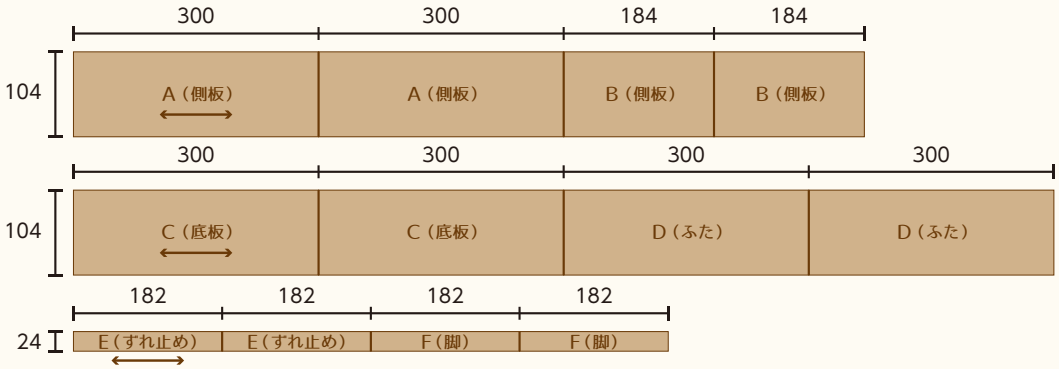
杉板【A側板】300×104×12×2　【B側板】184×104×12×2
【C底板】300×104×12×2　【Dふた】300×104×12×2
【Eずれ止め】182×24×12×2　【F　脚】182×24×12×2
スリムビス25ミリ　22本、スリムビス20ミリ　16本、ネームプレート
木工用ボント、紙やすり（180番）

※材料寸法は長さ×幅×厚み×枚数であらわしています。単位はmm
※木材は、ホームセンターの木材カットサービスを使って入手することができます。
　お手持ちの木材のサイズに合わせて、作品の長さや幅をアレンジしてもよいです。
※塗料は、クリアオイルを使用しています。

道　具

ドリルドライバー、ドリルビット（2ミリ）、ドライバービット（+1）、定規
スコヤ、キリ、ボードカンナ、ヘラ（ボンド用）、塗装用ウエス、木枠や捨て板等

木取り図　単位：mm（ミリ）



講師紹介
スマイルウッド代表
岡さつきさん

伊賀市笠部で「スマイルウッド『おうち木工教室』」を開講。木でできたものが持つぬくもりと、ほっとする時間を届けたいという想いから大阪で起業。その後、木工の師匠や仲間と出会い、自宅でも開業できるおうち木工教室の講師を養成する「スマイルウッド」の代表に。2015年に古い民家を仲間と改装し、拠点を伊賀市笠部へ。木のものづくりの楽しさを広げたいと日々奮闘中。

完成図

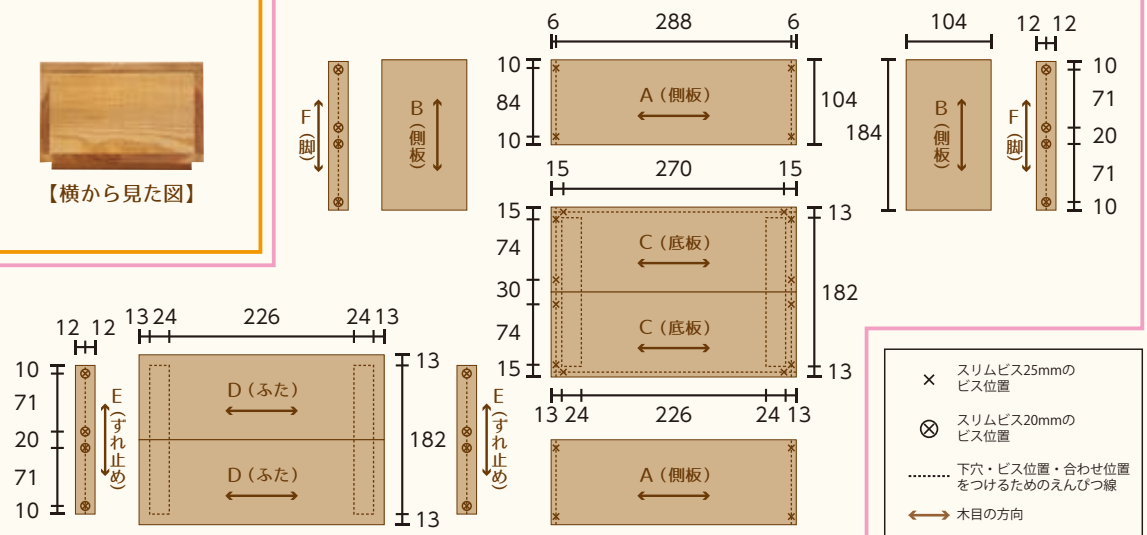
【前から見た図】

【上から見た図】

【ふた上部】

【横から見た図】

加工図　単位：mm（ミリ）



スマイルウッド　おうち木工教室　笠部のおうち

国産杉の木工キットを使った、こだわりがいっぱいの木工教室を開講。木材は産地証明付き。天然素材の接着剤や植物のやすりを使い、他にはない体験ができます。60種類以上の木工キットは、コースターのような小さな作品から大人用のスツールのような作りがいのある作品まで多種多様。塗装は20色のカラーバリエーションを用意。選ぶ楽しみ、作る楽しみ、使う喜びを感じていただける『おうち木工教室』。木工がはじめてという方も大歓迎。楽しみながら作品をつくるうちに、DIYの幅が広がります。体験レッスンも随時受け付け中！

住　所　伊賀市笠部 533
開講時間　火曜・土曜　13:30～17:00
※応相談。要電話予約
TEL　080－7041－6483
HP　http://smile-wood.com/

作り方

①

①印をつける
定規やスコヤを使って、部材の内側(接着面)にビス位置や合わせ位置の印をつけます。

②

②下穴をあける
ドリルビットのずれ防止に、ビス位置にキリで軽く穴をあけておきます。2ミリのドリルビットを付けたドリルドライバーで、ビス位置に下穴(貫通穴)をあけます。木枠にのせた捨て板の上に材を置いてあけましょう。

③

③ふたの面をとる
ボードカンナを使って、ふた部分の上面木端の面取りをします。
※基礎知識参照

④

④組み立て
接着面にボンドを塗り、ドライバービット(+1)を付けたドリルドライバーでビスどめします。組み立ての順番は次のとおりです。

④〈1〉

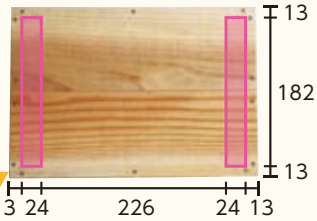
④〈1〉A側板の1枚にB側板をつけます。B側板の1枚目をつける時には、もう1枚を垂直に置くと安定します。

④〈2〉

④〈2〉〈1〉ともう1枚のA側板をつけます。

④〈3〉

④〈3〉〈2〉とC底板2枚をつけます。角からぐるっと一周まわるようにビスを打っていきます。

④〈4〉


④〈4〉作品の裏側に、えんぴつで脚をつける位置の印をつけます。印に合わせてF脚をつけます。

④〈5〉

④〈5〉Dふたの内側にEずれ止めをつけます。

⑤

⑤やすりがけ
紙やすりで表面を整えます。木目と同じ方向にかけましょう。

⑥

⑥塗装
ウエスを使ってクリアオイルを塗ります。(使い終わったウエスは、水に浸してから処分しましょう)

⑦

⑦金物をつける
紙を入れるすき間が上になるようにネームプレートを置き、ビス位置をキリでついて、手回しドライバーでつけます。

おすすめディスプレイ

脚がずれ止めの役割をするので、いくつか作って重ねて使うことができます。
※今回の作品は、スマイルウッドでも体験できます

今回の基礎知識！

【ボードカンナをつかってみよう】

ボードカンナは建築材料の石膏ボードを面取りするためのカンナですが、木材の面取りにも使えます。カッター刃を装着して使うので、切れ味が悪くなれば簡単に刃の交換もでき、大変便利です。

刃の出具合を調節する時は、左手の親指で刃の左端をおさえながら固定つまみをゆるめ、刃をずらします。(手を切らないように注意しましょう)

木材に対して刃が直角に当たるようにボードカンナをかまえ、角度を保ったまま手前にひきます。

スムーズにひけない時は木目に逆らってひいているので(逆目)、ボードカンナを持ち替えて手前から押すようにしてかけてみましょう。